採用選考の流れ

政府が主導する就活スケジュールは昨年同様、３月以降にエントリー受付・企業説明会開始、６月以降に面接などの選考開始ですが、実際にはこのスケジュールより早く採用活動を行っている場合が非常に多く見受けられます。興味のある企業の選考スケジュールは各自で企業ごとに確認するなど、早めの情報収集を心がけましょう。

また、企業の選考が本格化する前に、エントリーシート・筆記試験の対策と企業研究や自己分析を十分に行っておくことも、選考をスムーズに進めていくための重要なポイントです。

一般選考の流れ

プレエントリー開始

↓

企業からエントリーシート・セミナーの案内が送付される

↓

企業説明会に参加
エントリーシート提出
Web テスト・テストセンター受験

↓

採用選考会に参加
筆記試験・面接・グループディスカッション
etc.

↓

内定（内々定）

「エントリー」とはあなたがその企業に興味があるという意思表示をし、自分の存在を企業に知ってもらうことです。最近では、「プレエントリー」→「正式エントリー」の２段階のステップを踏む企業が多くなっています。通常、企業ホームページや就職活動サイトから「プレエントリー」をした後、正式なエントリーシートの提出をもって、「正式エントリー」となります。

「エントリーシート」の入手・提出には下記の方法があります。
①企業の採用ホームページ上にあるマイページ内の記入フォームに入力し提出
②企業からメールや郵送で送られてきた用紙に記入して提出
③説明会で用紙を受け取り、その場で記入するかもしくは後日提出

※プレエントリーしていると選考に関する情報が送られてきます。気になる企業は、どんどん「プレエントリー」しましょう。

筆記試験や Web テストは、選考の最初の段階で「足切りライン」として利用される場合もあります。試験には、SPI・GAB・CAB・SCOA・クレペリン・TG-Web などのような様々な検査方法が用いられます。

※ Web テスト受験ではパソコンの設定変更が必要な場合があります。受験日までにパソコンの環境を設定しておきましょう。

複数の選考方法が組み合わされ２～３回の段階を経て進んでいく場合が一般的です。選考方法やその内容、実施回数は企業によって異なります。

※企業からの連絡は、非通知で電話がかかってくることがあります。非通知でも電話を受け取れるように設定を変えておきましょう。

「選考に合格した学生を採用する」という通知です。企業によっては「内々定」という表現を使う場合もあります。
内定（内々定）をもらったら、キャリア・オフィスへ「内定報告」をしてください。「内定報告」の方法は P.70「進路が決まったら」を参照ください。

「内定」をいただいたら、口頭であっても書面であっても先方に「内定承諾」の返事をした場合、それは重い約束となります。その会社に就職を決定するのか、まだ就職活動を継続するのか、自分の気持ちを整理・確認した上で、先方へ返事をしてください。